項目	インターンシップ（特定活動）※	技能実習	特定技能
目的	教育課程の一部として、社会実践（実習）により、人材育成に寄与する教育活動	技術や技能の習得	労働力として受け入れることが基本
就業可能な範囲	大学で学んでいる分野の業種	特定の産業（製造業、農業、介護等）	特定の産業（製造業、農業、介護等）。技能実習と同じ分野。
滞在期間	1年以内（3カ月以上）	最長5年（1号＝1年、2号＝2年、3号＝2年）	最長5年（1号＝1年未満、2号＝3年）、無期限になる予定
転職の可否	不可	原則、不可	可能
本人要件	大学生で所定の単位取得者	18歳以上、母国で類似業種の経験など	特定技能試験合格者または同業種の技能実習2号修了者
日本語レベル	中級JLPT, N4～N3（日本語を専攻し、日本の文化や習慣なども学んでいる）	初級JLPT, N5	初級JLPT, N4
給料水準	時給（仕送り等が目的ではない）	日本人従業員と同等	日本人従業員と同等
制限事項	同一の作業の反復は不可	指定業種、習得技能の範囲、書類作成などの制約が多い	指定業種、習得技能の範囲
技能評価試験	（日本滞在中に、特定技能試験受験も可）	技能評価試験の受験・合格（1年目、3年目）	特定技能試験の受験、合格が必要
ベトナム人実績 （2024年6月末在留数）	1,305人	203,922人	126,832人
備考	大学との継続的關係が可能	「育成就労」制度に変更	将来的には、育成就労も特定技能に一本化予定

※特定活動の在留資格のうち、外国の大学の学生のインターンシップ制度は、告示9号で出入国管理庁によりガイドラインが掲げられている

「特定活動」（告示9号）インターンシップガイドライン[PDF：156KB]

<https://www.moj.go.jp/isa/content/930005575.pdf>